

Shakespeare

テーマ紹介と講師プロフィール

(講座開催順)

I シェイクスピアは楽しい



小田島雄志 (おだしま・ゆうし)

英文学者。演劇評論家。翻訳家。東京大学英文科をへて、1956年東京大学大学院人文科学研究科修士課程終了。68年より東京大学教養学部講師、91年教授、現在同大学名誉教授。93年東京芸術劇場2代目館長に就任。現在は名誉館長。95年、紫綬褒章受賞。02年文化功労者。『シェイクスピア全集』でシェイクスピアの全戯曲を翻訳し、80年に芸術選奨文部大臣賞を受賞。ほかにもイギリス現代戯曲をはじめ翻訳書など著者多数。

IV 登場人物にみる『ヘンリー六世』



安達まみ (あだち・まみ)

英文学者。東京大学大学院博士課程満期退学。聖心女子大学教授。日本シェイクスピア協会会長。シェイクスピアや同時代のテキストにおける比喻表象の伝達のダイナミクスを研究している。著書に『Hot Questrists After the English Renaissance』(共著、AMS Press)、『シェイクスピア一世紀を超えて』(共著、研究社)など。訳書に『シェイクスピアを盗め!』シリーズ、『オフィーリア』(白水社)など。

II シェイクスピアは『ヘンリー六世』で何を書いたか?



松岡和子 (まつおか・かずこ)

東京女子大学英米文学科卒業。東京大学大学院修士課程で17世紀イギリス演劇専攻。1995年、第2回湯浅芳子賞受賞、日本シェイクスピア協会会員、国際演劇評論家協会会員。現在シェイクスピアの戯曲37作品の新訳に取り組んでおり、19作がちくま文庫にて刊行中。『ヘンリー六世』三部作の出版は10月に予定されている。その他、主な訳に『ローゼンクランツとギルドエンスターンは死んだ』(T・ストップワード)など。著書に『すべての季節のシェイクスピア』などがある。

V シェイクスピアとジャンヌ・ダルク —ナショナル・ヒストリーの曙—



佐藤賢一 (さとう・けんいち)

作家。山形大学卒業後、東北大学大学院で西洋史学を専攻。93年『ジャガーになった男』で第6回小説すばる新人賞、99年『王妃の離婚』で第121回直木賞受賞。主にフランス中世、古代ローマなどを舞台に、確固とした知識に裏打ちされた作品を発表。歴史エンターテインメント小説に新分野を開拓した。著作に、小説『傭兵ビエール』『双頭の鷲』『オクシタニア』『女信長』『小説フランス革命』など、またノンフィクションに『英仏百年戦争』などがある。

III シェイクスピアの時代に歌舞伎は何を描いたのか?



古井戸秀夫 (ふるいど・ひでお)

歌舞伎研究者。早稲田大学演劇科卒業、早大教授を経て2006年より東京大学大学院人文社会系研究科教授。専攻は、演劇学・舞踊学。主な研究テーマは、歌舞伎の美学論、表現論、演出論、人物評伝、作品論。文献研究とともに、歌舞伎の名作の復活、失われた表現技法の復元研究にも取り組んでいる。近著に『歌舞伎登場人物事典』(白水社)、『歌舞伎入門』(岩波書店)。

VI シェイクスピアは『ヘンリー六世』をなぜ書いたのか?



河合祥一郎 (かわい・しょういちろう)

英文学者。東京大学英文科卒。同大学院博士課程とケンブリッジ大学博士課程修了、両大学より博士号取得。東京大学准教授。日本シェイクスピア協会委員、国際演劇評論家協会会員。主著に『謎解き「ハムレット」』、『ハムレットは太っていた!』(サントリー学芸賞受賞)、『シェイクスピアは誘う』、『シェイクスピアの男と女』、『Hot Questrists After the English Renaissance』(共著)など。戯曲に『国盗人』、『按針〜イングリッシュ・サムライ』(共同執筆)。

▶参加方法 参加費は無料です。ただし、事前に参加登録をお願いします。e-mailまたはFAXにて、参加ご希望の講座(開催日)と参加人数、お名前、e-mailアドレスまたは昼間連絡が取れるお電話番号をお送りください。

e-mail : henry6@nntt.jac.go.jp fax.03-5352-5784 お客様の情報は、本講座の緊急連絡や当劇場主催の公演等のご案内をお送りするため以外の目的では使用いたしません。

新国立劇場のシェイクスピア作品の公演記録を一挙上映!!

- 演劇 …… リア王・マクベス・ハムレット・十二夜・夏の夜の夢
- オペラ …… オテロ・ファルスタッフ・マクベス

※ビデオシアター(情報センター)
 ※上映中の出入りは自由です。
 ※上映日時等はホームページにてお知らせします。

シェイクスピアとヘンリー六世展

10月27日(火)~11月23日(月・祝)

- シェイクスピアの生涯 ●ヘンリー六世の時代と戦い
- 新国立劇場のシェイクスピア ●シェイクスピア上演の軌跡

※中劇場ホワイエ
 ※どなたでもご覧いただけます。
 ただし、『ヘンリー六世』上演時間中(開場時間含む)はチケットが必要です。

▶お問い合わせ 新国立劇場 情報センター TEL.03-5351-3011(代)

新国立シアター・トーク

11月3日(火・祝) 昼公演終演後 中劇場 入場無料

※入場は『ヘンリー六世』の公演チケットをお持ちの方に限ります。
 ※満席の場合、入場制限あり。

▶シアター・トークについてのお問い合わせ 営業部 TEL.03-5351-3011(代)

『ヘンリー六世』第一部 百年戦争 第二部 敗北と混乱 第三部 薔薇戦争

前売り開始 7月26日(日)10:00~ ボックスオフィス TEL.03-5352-9999

公演情報は特設サイトをご覧ください。 <http://www.nntt.jac.go.jp/play/>



新国立劇場 中劇場 — PLAYHOUSE

東京都渋谷区本町1-1-1

[京王新線(都営新宿線乗入)新宿駅より1駅、初台駅中央口直結]